

# 介護保険事業の実施状況報告(日置市)

令和6年9月

介護保険事業は3年ごとに策定される介護保険事業計画に基づき、運営されます。令和6年度は、第9期計画の初年度となります。

日置市においては、年々高齢化が進んでいるものの、介護認定者は微減傾向ではあり、介護サービス提供に要する介護給付費は、コロナ禍の影響が考慮される前年度よりは上回りましたが、引き続き、中高年層に対する健康づくりや介護予防を推進していきます。

今回は、第8期計画の最終年度である令和5年度の介護保険事業実施状況を報告します。

今後とも、介護保険事業の円滑な推進に、御理解と御協力をお願いします。

## 第1号被保険者数と要介護認定者数の状況

第1号被保険者数は、令和6年9月末現在16,708人で、後期高齢者(75歳以上)数が伸びています。

要支援・要介護認定者数については、令和5年9月末現在2,753人で、第1号被保険者数に対する認定者の割合である「認定率」が0.3%下がり16.5%となりました。

【第1号被保険者の要支援・要介護認定者の推移】

(単位:人)

区 分	第7期		第8期					
	令和2年		令和3年		令和4年		令和5年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
要支援1	255	8.8%	245	8.6%	276	8.6%	301	10.9%
要支援2	304	10.5%	317	11.1%	332	11.1%	321	11.7%
要介護1	699	24.0%	698	24.5%	676	24.5%	654	23.8%
要介護2	515	17.7%	477	16.8%	457	16.8%	451	16.4%
要介護3	402	13.8%	371	13.0%	339	13.0%	310	11.3%
要介護4	401	13.8%	418	14.7%	412	14.7%	420	15.3%
要介護5	331	11.4%	320	11.2%	294	11.2%	296	10.8%
合 計	2,907	100.0%	2,846	100.0%	2,786	100.0%	2,753	100.0%
第1号被保険者数	16,377		16,531		16,596		16,708	
前期高齢者	7,881		8,088		8,050		7,912	
後期高齢者	8,496		8,433		8,546		8,796	
認定率	17.8%		17.2%		16.8%		16.5%	

1 数字は各年の9月末現在の数値です。

2 認定率は、第1号被保険者数に対する認定者の割合です。

令和5年9月末現在の本市の第1号被保険者の要介護認定状況をみると、要支援1が301人（10.9%）、要支援2が321人（11.7%）、要介護1が654人（23.8%）、要介護2が451人（16.4%）、要介護3が310人（11.3%）、要介護4が420人（15.3%）、要介護5が296人（10.8%）となっており、要介護1の割合が多い状況は、鹿児島県全体や全国と同様です。また、軽度の要介護（要支援1から要介護2まで）の認定者が全体の62.7%を占めています。

鹿児島県全体や全国の状況と比較すると、本市の認定率16.5%は、全国の19.3%、鹿児島県の19.1%より低くなっており、前期・後期高齢者の認定率も全国・県より低い状況です。

【第1号被保険者の要支援・要介護認定状況(令和5年9月分)】

(単位:人)

区分			要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	第1号被保険者数	認定率
日置市	前期	数	36	35	37	38	17	32	37	232	7,912	2.9%
		割合	15.5%	15.1%	15.9%	16.4%	7.3%	13.8%	15.9%	100.0%		
	後期	数	265	286	617	413	293	388	259	2,521	8,796	28.7%
		割合	10.5%	11.3%	24.5%	16.4%	11.6%	15.4%	10.3%	100.0%		
	全体	数	301	321	654	451	310	420	296	2,753	16,708	16.5%
		割合	10.9%	11.7%	23.8%	16.4%	11.3%	15.3%	10.8%	100.0%		
鹿児島県	前期	数	1,577	1,407	1,917	1,472	1,217	1,178	914	9,682	248,669	3.9%
		割合	16.3%	14.5%	19.8%	15.2%	12.6%	12.2%	9.4%	100.0%		
	後期	数	12,234	11,038	19,857	13,581	11,422	13,363	8,935	90,430	275,118	32.9%
		割合	13.5%	12.2%	22.0%	15.0%	12.6%	14.8%	9.9%	100.0%		
	全体	数	13,811	12,445	21,774	15,053	12,639	14,541	9,849	100,112	523,787	19.1%
		割合	13.8%	12.4%	21.7%	15.0%	12.6%	14.5%	9.8%	100.0%		
全国	前期	数	109,134	112,456	132,514	120,788	85,393	79,166	62,703	702,154	16,070,048	4.4%
		割合	15.5%	16.0%	18.9%	17.2%	12.2%	11.3%	8.9%	100.0%		
	後期	数	881,538	848,297	1,306,839	1,033,282	826,114	803,311	519,338	6,218,719	19,814,394	31.4%
		割合	14.2%	13.6%	21.0%	16.6%	13.3%	12.9%	8.4%	100.0%		
	全体	数	990,672	960,753	1,439,353	1,154,070	911,507	882,477	582,041	6,920,873	35,884,442	19.3%
		割合	14.3%	13.9%	20.8%	16.7%	13.2%	12.8%	8.4%	100.0%		

(注)「前期」・・・65歳から74歳、「後期」・・・75歳以上

この表は厚生労働省ホームページ介護保険事業状況報告(暫定)を基に作成

(参考)

【第1号被保険者の要支援・要介護認定状況(県内19市)令和5年9月分】

(単位:人)

保険者		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	第1号被保険者数	認定率
鹿児島市	数	5,916	4,676	7,913	4,638	3,905	4,316	3,426	34,790	170,382	20.4%
	割合	17.0%	13.4%	22.7%	13.3%	11.2%	12.4%	9.8%	100.0%		
鹿屋市	数	503	776	1,086	988	781	923	572	5,629	30,388	18.5%
	割合	8.9%	13.8%	19.3%	17.6%	13.9%	16.4%	10.2%	100.0%		
枕崎市	数	127	134	342	242	176	226	164	1,411	8,255	17.1%
	割合	9.0%	9.5%	24.2%	17.2%	12.5%	16.0%	11.6%	100.0%		
阿久根市	数	178	168	378	280	240	275	174	1,693	7,977	21.2%
	割合	10.5%	9.9%	22.3%	16.5%	14.2%	16.2%	10.3%	100.0%		
出水市	数	725	463	836	361	336	425	291	3,437	17,640	19.5%
	割合	21.1%	13.5%	24.3%	10.5%	9.8%	12.4%	8.5%	100.0%		
指宿市	数	356	377	647	440	354	469	282	2,925	15,668	18.7%
	割合	12.2%	12.9%	22.1%	15.0%	12.1%	16.0%	9.6%	100.0%		
西之表市	数	190	94	190	133	123	211	108	1,049	5,638	18.6%
	割合	18.1%	9.0%	18.1%	12.7%	11.7%	20.1%	10.3%	100.0%		
垂水市	数	121	118	248	159	164	174	81	1,065	6,075	17.5%
	割合	11.4%	11.1%	23.3%	14.9%	15.4%	16.3%	7.6%	100.0%		
薩摩川内市	数	611	670	1,354	1,053	753	926	495	5,862	30,257	19.4%
	割合	10.4%	11.4%	23.1%	18.0%	12.8%	15.8%	8.4%	100.0%		
日置市	数	301	321	654	451	310	420	296	2,753	16,708	16.5%
	割合	10.9%	11.7%	23.8%	16.4%	11.3%	15.3%	10.8%	100.0%		
曾於市	数	284	338	545	476	394	423	301	2,761	14,275	19.3%
	割合	10.3%	12.2%	19.7%	17.2%	14.3%	15.3%	10.9%	100.0%		
霧島市	数	742	856	1,451	1,062	787	868	498	6,264	35,512	17.6%
	割合	11.8%	13.7%	23.2%	17.0%	12.6%	13.9%	8.0%	100.0%		
いちき串木野市	数	170	240	532	302	247	226	192	1,909	10,328	18.5%
	割合	8.9%	12.6%	27.9%	15.8%	12.9%	11.8%	10.1%	100.0%		
南さつま市	数	304	303	505	422	410	403	279	2,626	13,058	20.1%
	割合	11.6%	11.5%	19.2%	16.1%	15.6%	15.3%	10.6%	100.0%		
志布志市	数	197	184	374	370	281	288	222	1,916	10,828	17.7%
	割合	10.3%	9.6%	19.5%	19.3%	14.7%	15.0%	11.6%	100.0%		
奄美市	数	404	423	480	398	403	460	213	2,781	13,925	20.0%
	割合	14.5%	15.2%	17.3%	14.3%	14.5%	16.5%	7.7%	100.0%		
南九州市	数	309	282	608	437	374	422	343	2,775	13,441	20.6%
	割合	11.1%	10.2%	21.9%	15.7%	13.5%	15.2%	12.4%	100.0%		
伊佐市	数	273	140	322	232	193	247	192	1,599	10,063	15.9%
	割合	17.1%	8.8%	20.1%	14.5%	12.1%	15.4%	12.0%	100.0%		
始良市	数	753	433	837	452	461	645	345	3,926	24,447	16.1%
	割合	19.2%	11.0%	21.3%	11.5%	11.7%	16.4%	8.8%	100.0%		
鹿児島県	数	13,811	12,445	21,774	15,053	12,639	14,541	9,849	100,112	523,787	19.1%
	割合	13.8%	12.4%	21.7%	15.0%	12.6%	14.5%	9.8%	100.0%		
全国	数	990,672	960,753	1,439,353	1,154,070	911,507	882,477	582,041	6,920,873	35,884,442	19.3%
	割合	14.3%	13.9%	20.8%	16.7%	13.2%	12.8%	8.4%	100.0%		

(注)この表は、厚生労働省ホームページ介護保険事業状況報告(暫定)集計値に基づき作成

## 介護サービスの利用状況

第8期計画の最終年である令和5年10月のサービス受給者数は2,603人で、コロナ禍の影響を強く受けた令和4年より25人と若干増加（1.0%）しています。

また、2,753人の要支援・要介護認定者に対し、サービス受給者数は2,603人で、利用率は94.6%でした。

### 【介護サービス受給者数の推移】

（単位：人）

区分	第7期		第8期		R5/R4			
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年				
日置市	受給者数		2,656	2,657	2,578	2,603	101.0%	
	居宅サービス	人数	1,657	1,675	1,609	1,643	102.1%	
		構成比	62.4%	63.0%	62.4%	63.1%		
	地域密着型サービス	人数	409	401	399	393	98.5%	
		構成比	15.4%	15.1%	15.5%	15.1%		
	施設サービス	人数	590	581	570	567	99.5%	
		構成比	22.2%	21.9%	22.1%	21.8%		
		介護老人福祉施設		319	324	322	326	101.2%
		介護老人保健施設		227	206	204	206	101.0%
		介護療養型医療施設		1	2	0	0	—
	介護医療院		45	50	44	35	79.5%	
鹿児島県	受給者数		91,973	92,067	92,293	92,122	99.8%	
	居宅サービス	人数	56,870	57,374	57,464	57,348	99.8%	
		構成比	61.8%	62.3%	62.3%	62.3%		
	地域密着型サービス	人数	18,082	17,828	18,118	17,911	98.9%	
		構成比	19.7%	19.4%	19.6%	19.4%		
	施設サービス	人数	17,021	16,865	16,711	16,863	100.9%	
		構成比	18.5%	18.3%	18.1%	18.3%		
		介護老人福祉施設		9,716	9,723	9,683	9,756	100.8%
		介護老人保健施設		6,140	6,007	5,902	5,898	99.9%
		介護療養型医療施設		224	157	65	45	69.2%
	介護医療院		1,000	1,031	1,061	1,164	109.7%	
全国	受給者数		5,824,051	5,946,993	6,035,616	6,098,046	101.0%	
	居宅サービス	人数	3,975,193	4,085,210	4,167,834	4,216,748	101.2%	
		構成比	68.3%	68.7%	69.1%	69.1%		
	地域密着型サービス	人数	888,808	900,866	908,253	917,474	101.0%	
		構成比	15.3%	15.1%	15.0%	15.0%		
	施設サービス	人数	960,050	960,917	959,529	963,824	100.4%	
		構成比	16.5%	16.2%	15.9%	15.8%		
		介護老人福祉施設		560,225	566,868	567,215	571,986	100.8%
		介護老人保健施設		351,743	347,213	342,753	342,606	100.0%
		介護療養型医療施設		17,053	11,329	7,124	4,917	69.0%
	介護医療院		33,873	38,295	42,437	44,315	104.4%	

1 毎年10月のサービス利用分(2号被保険者含む。)の集計値です。(介護保険事業状況報告12月分)

2 居宅サービスは、在宅で、居宅を訪問してもらい受けるサービスや、施設に通って受けるサービスなどで、ホームヘルプやデイサービスなど。

3 地域密着型サービスはグループホームや小規模多機能ホームなど。

4 施設サービスについては、同一月に2施設以上でサービスを受けた場合、施設ごとに受給者数を1人と計上しますが、受給者総数には1人として計上するため、3施設の合算と総計が一致しない場合がある。

(参考)

【居宅サービスの利用状況】

(単位:人、件)

区分	介護予防サービス			介護サービス						合計	対受給者割合に
	要支援1	要支援2	計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計		
受給者数	165	232	397	506	344	158	159	79	1,246	1,643	
構成比率	10.04%	14.12%	24.16%	30.80%	20.94%	9.62%	9.68%	4.81%	75.84%	100.0%	
<b>訪問サービス</b>	200	20	220	293	236	128	152	123	932	1,152	70.12%
訪問介護	182		182	154	90	18	19	15	296	478	29.09%
訪問入浴介護	0	0	0	0	1	0	3	5	9	9	0.55%
訪問看護	11	10	21	38	31	14	14	24	121	142	8.64%
訪問リハビリ	2	4	6	7	10	6	11	8	42	48	2.92%
居宅療養管理指導	5	6	11	94	104	90	105	71	464	475	28.91%
<b>通所サービス</b>	244	161	405	381	239	83	74	20	598	1,003	61.05%
通所介護	140		140	171	84	30	26	8	319	459	27.94%
通所リハビリ	104	161	265	210	155	53	48	12	279	544	33.11%
<b>短期入所</b>	1	7	8	41	35	24	34	7	141	149	9.07%
生活介護	1	4	5	34	26	20	18	2	100	105	6.39%
療養介護(老健)	0	3	3	7	8	3	15	5	38	41	2.50%
療養介護(医療)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%
療養介護(医療院)	0	0	0	0	1	1	1	0	3	3	0.18%
<b>福祉用具・住宅改修</b>	93	149	242	214	199	82	88	46	629	871	53.01%
福祉用具貸与	88	147	235	206	193	79	87	46	611	846	51.49%
福祉用具購入費	3	1	4	3	3	3	0	0	9	13	0.79%
住宅改修費	2	1	3	5	3	0	1	0	9	12	0.73%
特定施設入所者生活介護	5	6	11	23	26	10	20	15	94	105	6.39%
介護予防・居宅介護支援	150	222	372	438	276	96	94	46	950	1,322	80.46%
合計	693	565	1,258	1,390	1,011	423	462	257	3,344	4,602	-

1 毎年10月のサービス利用分(第2号被保険者含む。)の集計値です。(介護保険事業状況報告12月分)

2 区分ごとの受給者数と、各サービス種類ごとの合計が一致しないのは、重複利用があるためです。

※居宅サービスの利用は、要介護1の利用が最も多く、要介護度が軽度な要支援1から要介護2の利用が84.4%を占めます。

※訪問介護と通所介護は、介護予防・日常生活支援総合事業の利用件数を掲載している。(合計加算していない。)

【地域密着型サービスの利用状況】

(単位:人、件)

区分	介護予防サービス			介護サービス						合計	対受給者割合に
	要支援1	要支援2	計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計		
受給者数	8	4	12	103	89	88	74	27	381	393	
構成比率	2.04%	1.02%	3.05%	26.21%	22.65%	22.39%	18.83%	6.87%	96.95%	100.0%	
<b>地域密着型</b>	9	4	13	106	89	93	74	27	389	402	-
認知症対応型 共同生活介護	0	0	0	48	54	54	57	13	226	226	57.51%
小規模多機能型 居宅介護	9	4	13	30	18	13	6	5	72	85	21.63%
介護老人福祉施設 入所者生活介護	0	0	0	1	7	12	6	4	30	30	7.63%
認知症対応型 通所介護	0	0	0	10	2	2	2	1	17	17	4.33%
定期巡回・随時対応 型訪問介護看護	0	0	0	0	0	3	2	1	6	6	1.53%
地域密着型 通所介護	0	0	0	16	8	9	1	1	35	35	8.91%
複合型サービス(看護小 規模多機能型居宅介護)	0	0	0	1	0	0	0	2	3	3	0.76%

1 毎年10月のサービス利用分(第2号被保険者含む。)の集計値です。(介護保険事業状況報告12月分)

2 区分ごとの受給者数と、各サービス種類ごとの合計が一致しないのは、重複利用があるためです。

※地域密着型サービスは、要介護1の利用が最も多くなっています。

【施設サービスの利用状況】

(単位:人、件)

区 分	施設サービス					合計	対受給者割合に
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		
受給者数	35	35	99	202	192	563	
構成比率	6.22%	6.22%	17.58%	35.88%	34.10%	100.0%	
施設サービス	35	35	103	211	201	585	-
介護老人福祉施設	6	6	64	136	122	334	59.33%
介護老人保健施設	22	27	34	67	66	216	38.37%
介護療養型医療施設	0	0	0	0	0	0	0.00%
介護医療院	7	2	5	8	13	35	5.98%

- 1 毎年10月のサービス利用分(第2号被保険者を含む。)の集計値です。  
(介護保険事業状況報告12月分)
- 2 区分ごとの受給者数と、各サービス種類ごとの合計が一致しないのは、重複利用があるためです。

介護サービス給付費の推移

介護サービスにかかる給付費総額は、令和5年度実績額で約50億1,560万円となり、令和4年度と比較すると約2,650万円(0.5%)増となりました。令和5年度の給付費総額を令和6年9月末の第1号被保険者数(16,708人)で割ると、第1号被保険者1人あたり約30万円の給付額となります。

【介護サービス給付費の推移】

(単位:千円)

区分	年度	第7期計画		第8期計画	
		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
在宅サービス	金額	2,837,586	2,874,868	2,784,560	2,769,404
	割合	56.7%	57.5%	57.6%	56.9%
施設サービス	金額	2,165,206	2,121,527	2,053,256	2,095,884
	割合	43.3%	42.5%	42.4%	43.1%
小 計 額		5,002,792	4,996,395	4,837,816	4,865,288
高額介護サービス費		155,579	156,125	146,770	146,403
審査支払い手数料		4,581	4,647	4,544	3,933
合 計 額		5,162,952	5,157,167	4,989,130	5,015,624
対前年増減額		62,486	△ 5,785	△ 168,037	26,494
対前年増減率		101.2%	99.9%	96.7%	100.5%
期別合計額		15,357,932	15,161,921		
期別平均		5,119,311	5,053,974		
対前期増減額		79,776	△ 196,989		
対前期増減率		100.5%	98.7%		

- 1 施設サービスは、介護保険施設4施設に入所してサービスを受けた場合の給付費です。
- 2 在宅サービスは、訪問系サービスや通所系サービスのほか、福祉用具購入や住宅改修を受けた場合の給付費で、グループホームや小規模多機能ホームなどの地域密着型サービス給付費も含まれます。
- 3 高額介護サービス費はサービス利用者の利用者負担が高額になり、一定の額を超えた場合に、負担を軽減するための給付費です。
- 4 審査支払い手数料は、費用請求に対する審査、支払いを国保連合会へ委託し、審査支払いに要する手数料です。

## (参考)

介護サービス給付費の推移(予算科目別)

(単位:千円)

区分	予算科目名	説明					
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年対比
A	居宅介護サービス給付費	訪問介護、訪問看護、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護等のサービスを要介護者が受けた場合の給付費	1,456,335	1,484,570	1,370,124	1,373,316	100.23%
A	地域密着型介護サービス給付費	住み慣れた地域で生活を続けるために、地域の特性に応じたサービスを提供するもので、要介護者のグループホーム、小規模多機能ホーム等の利用に係る給付費	1,059,052	1,052,693	1,078,155	1,054,714	97.83%
B	施設介護サービス給付費	介護保険施設(特別養護老人ホーム・老人保健施設・介護療養型医療施設)から施設サービスを要介護者が受けた場合の給付費	1,971,212	1,961,531	1,915,062	1,958,826	102.29%
A	居宅介護福祉用具購入費	入浴または排泄のための入浴補助用具、特殊尿器などの福祉用具を特定福祉用具販売事業所から要介護者が購入した場合の給付費(同一年度10万円上限)	3,257	3,280	2,719	2,291	84.26%
A	居宅介護住宅改修費	手すりの取り付けまたは段差解消等の住宅改修を要介護者が行った場合の給付費(同一家屋20万円限度)	8,794	6,412	5,754	5,076	88.22%
A	居宅介護サービス計画給付費	指定居宅介護支援サービス事業所からケアプラン作成等のサービスを要介護者が受けた場合の給付費(利用者負担なし)	168,794	174,461	166,441	161,723	97.17%
介護サービス等諸費(小計)			4,667,444	4,682,947	4,538,255	4,555,946	100.39%
A	介護予防サービス給付費	訪問介護、訪問看護、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護等のサービスを要支援者が受けた場合の給付費	111,747	122,984	129,947	137,855	106.09%
A	地域密着型介護予防サービス給付費	住み慣れた地域で生活を続けるために、地域の特性に応じたサービスを提供するもので、要支援者のグループホーム、小規模多機能ホーム等の利用に係る給付費	5,543	5,085	5,417	8,641	159.52%
A	介護予防福祉用具購入費	入浴または排泄のための入浴補助用具、特殊尿器などの福祉用具を特定福祉用具販売事業所から要支援者が購入した場合の給付費(同一年度10万円上限)	1,185	1,370	1,027	1,430	139.24%
A	介護予防住宅改修費	手すりの取り付けまたは段差解消等の住宅改修を要支援者が行った場合の給付費(同一家屋20万円限度)	5,885	5,318	5,338	4,286	80.29%
A	介護予防サービス計画給付費	地域包括支援センターおよび委託を受けた指定居宅介護支援サービス事業所からケアプラン作成等のサービスを要支援者が受けた場合の給付費(利用者負担なし)	16,997	18,694	19,638	20,072	102.21%
介護予防サービス等諸費(小計)			141,357	153,451	161,367	172,284	106.77%
D	審査支払手数料	介護保険サービスに係る費用請求に対する審査、支払いを国保連合会へ委託し、審査支払に要する手数料を支払う。	4,581	4,647	4,544	3,933	86.55%
C	高額介護サービス費	同月に利用したサービスの利用者負担(1割)が、著しく高額となった場合、当該負担が一定額を上回らないよう負担軽減を図るために行う給付費	132,421	133,106	125,666	126,394	100.58%
C	高額介護予防サービス費	同月に利用したサービスの利用者負担(1割)が、著しく高額となった場合、当該負担が一定額を上回らないよう負担軽減を図るために行う給付費	74	44	101	88	87.13%
C	高額医療合算介護サービス費	要介護者の介護保険と医療保険の両方の利用者負担を年間(8月～翌7月)で合算し、負担額が高額となった場合、一定額を上回らないよう負担軽減を図るために行う給付費	23,006	22,930	20,918	19,849	94.89%
C	高額医療合算介護予防サービス費	要支援者の介護保険と医療保険の両方の利用者負担を年間(8月～翌7月)で合算し、負担額が高額となった場合、一定額を上回らないよう負担軽減を図るために行う給付費	79	44	85	72	84.71%
高額介護サービス等費(小計)			155,580	156,124	146,770	146,403	99.75%
B	特定入所者介護サービス費	施設サービス等に係る食費および居住費について、所得の低い利用者に対し、施設の平均的な費用と所得段階ごとに設けられた利用者負担限度額との差額を給付するもの	193,986	159,990	138,186	137,022	99.16%
B	特定入所者介護予防サービス費	施設サービス等に係る食費および居住費について、所得の低い利用者に対し、施設の平均的な費用と所得段階ごとに設けられた利用者負担限度額との差額を給付する。	8	6	7	36	514.29%
特定入所者介護サービス等費(小計)			193,994	159,996	138,193	137,058	99.18%
給付費合計			5,162,956	5,157,165	4,989,129	5,015,624	100.53%

(注) A=在宅サービス B=施設サービス C=高額介護サービス D=審査支払手数料

## 介護保険料

第1号被保険者（65歳以上）の介護保険料は、3年ごとに策定される介護保険事業計画に基づく3年間の介護サービス総費用見込額から算出され、市町村（保険者）ごとに定められます。本市の介護保険料の推移は、下表のとおりで、第9期介護保険料の基準月額は、第8期と同額の6,100円としました。

なお、鹿児島県平均は6,286円でした。

### 【日置市の介護保険料の推移】

計画	期間	保険料月額	伸び率 (%)
第1期	12年度～14年度	3,000円	—
第2期	15年度～17年度	3,880円	29.3%
第3期	18年度～20年度	3,980円	2.6%
第4期	21年度～23年度	3,980円	0.0%
第5期	24年度～26年度	4,980円	25.1%
第6期	27年度～29年度	5,860円	17.7%
第7期	30年度～2年度	6,100円	4.1%
第8期	3年度～5年度	6,100円	0.0%
第9期	6年度～8年度	6,100円	0.0%

## 地域支援事業の状況

すべての高齢者を対象に、要支援・要介護など介護が必要な状態になる前から介護予防を推進し、高齢者の方が地域において自立した生活を継続できるように地域支援事業（包括的支援事業、任意事業、介護予防・日常生活支援総合事業）を実施しています。

### 【地域支援事業費の推移】

(単位：千円)

区 分	第7期			第8期		
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
包括的支援・任意事業	43,168	40,591	42,069	39,527	45,348	40,243
包括的支援事業	17,614	17,871	18,362	18,819	19,917	13,189
任意事業	6,180	6,210	8,225	8,178	7,884	9,638
在宅医療・介護連携推進事業費	3,923	2,353	2,454	121	2,265	2,049
生活支援体制整備事業費	5,113	5,175	5,542	4,618	8,239	8,015
認知症総合支援事業費	6,691	5,369	7,255	7,510	6,707	6,941
地域ケア会議推進事業費	3,647	3,613	231	281	336	411
介護予防・日常生活支援総合事業	119,221	111,064	105,029	121,245	106,034	104,086
介護予防・生活支援サービス事業費	87,489	81,243	78,880	95,840	80,181	77,673
介護予防ケアマネジメント事業費	18,753	17,413	16,307	15,946	16,209	16,682
高額介護予防サービス費相当事業費	90	154	126	81	130	132
高額医療費合算介護予防サービス相当事業費	84	186	98	35	274	46
一般介護予防事業費	12,481	11,790	9,344	9,068	8,959	9,318
審査支払手数料	324	278	274	275	281	235
合 計	162,389	151,655	147,098	160,772	151,382	144,329

## 1 包括的支援事業

### (1) 総合相談業務

高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を維持できるよう、地域の関係者とのネットワークを構築しながらさまざまな相談に応じ、適切なサービスや機関または制度の利用につなげる等の支援を行います。

【総合相談業務】

(単位：件)

区 分	第7期			第8期		
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
地域包括支援センター相談件数	2,083	1,671	2,056	1,982	1,926	1,895
在宅介護支援センター相談件数	143	179	202	290	284	256
合 計	2,226	1,850	2,258	2,272	2,210	2,151

(2) 権利擁護業務

高齢者が尊厳のある生活を維持し安心して生活ができるよう、成年後見制度の利用や虐待、消費者被害等について、専門的・継続的視点からニーズに即したサービスや機関につなぎ、解決に向けて対応しています。

【権利擁護業務】

(単位：人)

区 分	第7期			第8期		
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
成年後見制度関係対応	18	20	21	27	19	30
消費者被害相談対応	2	4	6	6	2	1
高齢者虐待関係対応	8	12	14	14	13	12

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント業務

個々の高齢者の状況や変化に応じて、包括的かつ継続的に支援していく多職種相互の連携・協働の体制づくりや、介護支援専門員の日常業務における技術指導や困難事例に対する指導支援を行います。

また、介護保険サービス提供事業所間の連携強化や資質の向上のため、連絡会を設立し、部会毎の定期的な研修会と全体会を実施しています。

【包括的・継続的ケアマネジメント業務】

(単位：件)

区 分	第7期			第8期		
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
日置市介護 (予防) サービス 提供事業所連絡会	全体会	2	2	0	2	2
	居宅介護支援事業所	2	1	1	2	1
	通所介護	2	2	1	0	2
	通所リハビリ	3	4	1	0	0
	訪問介護	3	1	1	2	2
	グループホーム (小規模多機能型居宅介護)	3	2	1	1	1

## 2 任意事業

### (1) 家族介護支援事業・認知症高齢者見守り事業

介護をされている家族等へ介護知識の提供や、家族同士の交流を目的に、「ほのぼの語る会」を実施しています。

また、地域における認知症高齢者の見守り体制の構築を目的とし、認知症に対する広報・啓発活動および認知症サポーターの養成を行います。

さらに、関係機関等と協力し、認知症サポーターの活躍の場の構築、徘徊時に早期に発見できる見守り体制の更なる充実を図ります。

#### 【家族介護支援事業・認知症高齢者見守り事業】

区 分		第7期			第8期		
		30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
認知症家族のつどい (ほのぼの語る会)	開催回数	7	6	6	7	8	6
	延参加者数	137	119	108	147	135	103
認知症サポーター 養成講座	開催回数	53	51	24	31	18	37
	延参加者数	1,314	1,311	312	621	371	895

### (2) 家族介護用品支給事業

要介護4・5の在宅高齢者を介護している非課税世帯の家族に対して、介護用品引換券を発行し、家族の経済的負担の軽減を図ります。

#### 【家族介護用品支給事業】

(単位：人)

区 分	第7期			第8期		
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
家族介護用品支給実人数	35	34	35	28	26	32

### (3) 成年後見制度利用支援事業

身寄りがいないなど、親族による法的後見の開始の審判が期待できず、費用負担ができない高齢者に対して、市長が法定後見制度の申し立て等を行い、申し立ての費用や後見人の報酬を負担し支援します。

#### 【成年後見制度利用支援事業】

(単位：件)

区 分	第7期			第8期		
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
成年後見制度利用支援件数	3	2	1	3	4	0

#### (4) シルバーハウジング生活援助事業

高齢者世話付き住宅に居住する高齢者（18世帯）に対して、その居住する住宅に援助員を派遣し、生活援助・相談対応等のサービスを提供します。

#### (5) 介護サービス相談員派遣等事業

介護サービス相談員が、介護サービス提供の場を訪れ、サービス利用者の相談に応じる活動を行い、不安や疑問等の解消を図るとともに、サービスの質の向上を目指します。

##### 【介護サービス相談員派遣事業】

(単位：件)

区 分	第7期			第8期		
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
介護サービス相談員派遣延件数	653	648	28	0	80	519

### 3 在宅医療・介護連携推進事業

住み慣れた地域で安心して在宅療養が受けられるように、医療と介護に関わる関係機関の多職種が連携し、情報の共有や切れ目のない支援を一体的に提供できるよう地域の現状把握や連絡調整等を進め、体制整備を図ります。

##### 【在宅医療・介護連携推進事業】

(単位：回)

区 分	第7期			第8期		
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
中核会議	2	2	2	2	1	1
作業部会	16	16	19	18	15	14

### 4 生活支援体制整備事業

単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、医療や介護のサービスのみならず、多様な事業主体や地域と連携しながら、日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図ります。

【生活支援体制整備事業】

区 分	第7期			第8期		
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
生活支援コーディネーター（人）	5	5	5	5	5	5
協議体（箇所）	3	5	5	4	5	5

## 5 認知症総合支援事業

認知症になっても住み慣れた地域で尊厳を保ち、安心した生活を送ることが出来るよう関係機関と連携し、認知症の普及啓発や予防の実践等を行っています。また、本人の「したいこと」が叶えられ、得意なことが継続できる居場所（認知症カフェ）および家族支援の充実・強化、地域の見守り体制の更なる充実を図ります。

認知症地域支援推進員を配置し、保健・医療・福祉・介護・地域等が連携し、認知症高齢者やその家族の総合的な支援に努めています。

【認知症総合支援事業】

区 分	第7期			第8期		
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
認知症地域支援推進員（人数）	5	6	5	5	5	5
認知症カフェ支援（立ち上げ・継続）	7	8	8	8	8	9

※認知症カフェ：新型コロナウイルス感染症対策のため休止か所あり  
（令和2～4年度：5か所休止、令和5年度：4か所休止）

令和2～4年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、5か所休止。

## 6 地域ケア会議推進事業

高齢者個人に対する支援の充実とそれを支える社会基盤の整備を同時に進める事業です。5つの機能（①個別課題・解決機能②ネットワーク構築機能③地域課題・発見機能④地域づくり・資源開発機能⑤政策形成機能）を地域の関係者との連携を図りながら推進していきます。

【地域ケア会議推進事業】

（単位：回）

区 分	第7期			第8期		
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
第1層会議	1	1	1	1	1	1
第2層会議	2	2	1	0	4	4
第3層会議	9	11	7	9	11	12

## 7 介護予防・日常生活支援総合事業

### (1) 介護予防・日常生活支援サービス事業

要支援者と総合事業対象者に対して、要介護状態等となることの予防または悪化防止及び地域における自立した日常生活の支援を実施することにより、活動的で生きがいのある生活を送ることができるよう支援します。また、多様な事業主体による生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築を図ります。

【緩和した基準の通所型サービス等】

延件数（単位：件）

区 分	第7期			第8期		
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
げんきトレーニング事業（通所型運動）	916	1,215	1,323	1305	1448	1297
元気いきいきミニデイサービス事業（通所型ミニデイ）	774	694	686	633	687	552
わくわく健幸くらぶ事業（短期集中C）	352	160	156	28	—	—

### (2) 介護予防ケアマネジメント事業

住み慣れた地域で安心して生活を継続することができるように、個々の高齢者の心身の状況や生活環境に応じた介護予防ケアプランを必要に応じて作成するため、必ず個別面談をし、介護予防事業へのつなぎやより効果的なサービスの提供ができるよう支援を行います。

【介護予防ケアマネジメント事業】

延件数（単位：件）

区 分	第7期			第8期		
	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
包 括	2,713	2,459	2,317	2255	2151	1962
委 託 分	156	91	50	48	78	69

## 8 一般介護予防事業

全ての高齢者を対象に、介護予防に向けた自発的な取組みが主体的に実施されるような地域を目指し、健康教育や健康相談等を通して介護予防に関する知識の普及啓発や地域における活動の育成・支援を行います。その中でも特に、身近な自治公民館等を活用し、重りを使った体操や脳トレ等を住民主体で実施する「筋ちゃん広場」を市内全域に普及します。

また、高齢者を含む個人、グループが行う互助活動（高齢者支援や地域活性化）に対し、ポイントを加算し、そのポイントを地域商品券に交

換できる高齢者元気度アップポイント事業、高齢者地域支え合いグループポイント事業を実施します。

【一般介護予防事業】

区 分		第7期			第8期		
		30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
介護予防・健康づくり大会	参加者数(人)	450	300	-	-	107	192
いきいきサロン助成団体	サロン数(団体)	117	112	112	108	98	98
脳若トレーニング教室	参加者数(人)	56	45	51	22	25	31
高齢者元気度アップ・ポイント事業	登録者数(人)	98	96	77	83	87	70
高齢者地域支え合いグループポイント事業	登録数(グループ)	37	38	65	68	74	82
筋ちゃん広場	立ち上げ自治会数	107	112	115	113	118	122